高農政第332号令和7年10月2日

農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定に基づき、公表します。

高島 市長

市町村名 (市町村コード)		高島市 252123				
地域名	今津地域 中ノ町地区					
(地域内農業集落名)		(中ノ町)				
協議の結果を取り	まとめた年月日	令和7年10月2日 (第2回)				

注1:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

- 1 地域における農業の将来の在り方
- (1) 地域農業の現状及び課題
  - ・比較的平坦な農地が続いており、水稲栽培が中心。
  - ・自給用に利用されてきた農地が耕作されなくなり、数年間保全管理が続いている農地が出てきている。
  - 基盤整備から長年が経過し、水路補修等の課題がある。
  - 集落営農組織を組織し、農地の管理に取り組んでいる。
- (2) 地域における農業の将来の在り方
  - ・水稲を主要作物としつつ、今後は生産性の高い農業も検討し、収益性を向上させる。
- 2 農業上の利用が行われる農用地等の区域
- (1) 地域の概要

区	域内の農用地等面積	26.5 ha
	うち農業上の利用が行われる農用地等の区域の農用地等面積	26.5 ha
	(うち保全・管理等が行われる区域の農用地等面積)【任意記載事項】	0.9 ha

(2)農業上の利用が行われる農用地等の区域の考え方(範囲は、別添地図のとおり)

・農振農用地区域内の農地を農業上の利用が行われる区域とする。

注:区域内の農用地等面積は、農業委員会の農地台帳等の面積に基づき記載してください。

灰木	ミリノイサン	*の仕	り万に向け	ナナこえ	農用地の効率的かつ総 <sup>.</sup>	合的	」な利用を凶るた	<u>:</u> めI	こ必要な事項		
(1)農用地の集積、集約化の方針											
・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直しを行うなかで、農地の集積・集約化の取組を進める。											
(2)農地中間管理機構の活用方針											
・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面積の拡大を図る。											
(3)基盤整備事業への取組方針											
・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管理を図る。											
(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針											
・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取り組んでいく。											
(5)	農業協	協同組 <sup>・</sup>	合等の農	業支	援サービス事業者等へ	の是	農作業委託の活	用力	5針		
・JA等から情報提供を受け、必要があれば適時検討する。											
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)											
	①鳥兽	<b>状被害</b> [	防止対策		②有機・減農薬・減肥料		③スマート農業		④畑地化·輸出等		⑤果樹等
	<b>⑥燃</b> 料	斗•資源	作物等		⑦保全•管理等		⑧農業用施設		⑨耕畜連携等	<b>~</b>	⑩その他
【選	択した	上記の	)取組方針								•
10 E	目標地	図と異	なる利用を	を検	討する場合は、随時組合	內	で対応を協議し	、計	画の変更を市に	申	し出る。
	(1継 (2担 (3)助 (4多 (5)J) □ □ □ I	(1)農用で (2)線 (2)い (3)線 (3)り (4)り (4)り (5)り (5)り (5)り (5)り (5)り (5)り (5)り (5	<ul> <li>(1)農用地の集</li> <li>・継続して集落で</li> <li>(2)農地中間管</li> <li>・担い手を中心と</li> <li>(3)基盤備事</li> <li>・助成金、融資等</li> <li>(4)多様な経営体を</li> <li>・多用な経営体を</li> <li>(5)農業協同組・JA等から情報</li> <li>以下任意記載事</li> <li>以下任意記載事</li> <li>以下任意記載事</li> <li>「島獣被害」</li> <li>「選択した上記の</li> </ul>	(1)農用地の集積、集約個・継続して集落での話し合 (2)農地中間管理機構の ・担い手を中心とした農地・切りを中心とした農地・の取金、融資等を利用し (4)多様な経営体の確保・・多用な経営体を募り、市 (5)農業協同組合等の農・・JA等から情報提供を受け 以下任意記載事項(地域の □ ①鳥獣被害防止対策 □ ⑥燃料・資源作物等 【選択した上記の取組方針	(1)農用地の集積、集約化の元・継続して集落での話し合いを (2)農地中間管理機構の活用・担い手を中心とした農地の集 (3)基盤整備事業への取組方・助成金、融資等を利用し用排 (4)多様な経営体の確保・育局・多用な経営体を募り、市及び (5)農業協同組合等の農業支・JA等から情報提供を受け、必以下任意記載事項(地域の実・ 以下任意記載事項(地域の実・ 以下任意記載事項(地域の実・)	(1)農用地の集積、集約化の方針 ・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直( (2)農地中間管理機構の活用方針 ・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面和 (3)基盤整備事業への取組方針 ・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管 (4)多様な経営体の確保・育成の取組方針 ・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等へ ・JA等から情報提供を受け、必要があれば適時検討す 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項 □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 【選択した上記の取組方針】	<ul> <li>(1)農用地の集積、集約化の方針</li> <li>・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直しを</li> <li>(2)農地中間管理機構の活用方針</li> <li>・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面積の</li> <li>(3)基盤整備事業への取組方針</li> <li>・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管理を</li> <li>(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針</li> <li>・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取りを</li> <li>(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への見まりを</li> <li>「5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への見まりを</li> <li>「5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への見まりを</li> <li>「5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への見まりを</li> <li>「6)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への見まりを</li> <li>「7)保全・管理等</li> <li>「6)燃料・資源作物等</li> <li>「7)保全・管理等</li> <li>「2)保全・管理等</li> <li>【選択した上記の取組方針】</li> </ul>	<ul> <li>(1)農用地の集積、集約化の方針</li> <li>・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直しを行うなかで、農量</li> <li>(2)農地中間管理機構の活用方針</li> <li>・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面積の拡大を図る。</li> <li>(3)基盤整備事業への取組方針</li> <li>・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管理を図る。</li> <li>(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針</li> <li>・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取り組んでいく。</li> <li>(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活・JA等から情報提供を受け、必要があれば適時検討する。</li> <li>以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方金</li> <li>以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方金</li> <li>□ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業</li> <li>□ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設</li> <li>【選択した上記の取組方針】</li> </ul>	<ul> <li>(1)農用地の集積、集約化の方針</li> <li>・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直しを行うなかで、農地の</li> <li>(2)農地中間管理機構の活用方針</li> <li>・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面積の拡大を図る。</li> <li>(3)基盤整備事業への取組方針</li> <li>・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管理を図る。</li> <li>(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針</li> <li>・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取り組んでいく。</li> <li>(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用が、JA等から情報提供を受け、必要があれば適時検討する。</li> <li>以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を対象を対象が表別である。</li> <li>以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を</li></ul>	・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直しを行うなかで、農地の集積・集約化の (2)農地中間管理機構の活用方針 ・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面積の拡大を図る。 (3)基盤整備事業への取組方針 ・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管理を図る。 (4)多様な経営体の確保・育成の取組方針 ・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取り組んでいく。 (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針 ・JA等から情報提供を受け、必要があれば適時検討する。 以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください □ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 【選択した上記の取組方針】	<ul> <li>(1)農用地の集積、集約化の方針</li> <li>・継続して集落での話し合いを行い、目標地図の見直しを行うなかで、農地の集積・集約化の取約</li> <li>(2)農地中間管理機構の活用方針</li> <li>・担い手を中心とした農地の集積・集約を進め団地面積の拡大を図る。</li> <li>(3)基盤整備事業への取組方針</li> <li>・助成金、融資等を利用し用排水路、農道等の維持管理を図る。</li> <li>(4)多様な経営体の確保・育成の取組方針</li> <li>・多用な経営体を募り、市及びJAと連携し、定着まで取り組んでいく。</li> <li>(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の活用方針</li> <li>・JA等から情報提供を受け、必要があれば適時検討する。</li> <li>以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組方針を記載してください)</li> <li>□ ①鳥獣被害防止対策 □ ②有機・減農薬・減肥料 □ ③スマート農業 □ ④畑地化・輸出等 □</li> <li>□ ⑥燃料・資源作物等 □ ⑦保全・管理等 □ ⑧農業用施設 □ ⑨耕畜連携等 □</li> </ul>